# **CANDLE JUNE**

出典: フリー百科事典『ウィキペディア(Wikipedia)』

**CANDLE JUNE** (キャンドル・ジュン、1974年 〈昭和49年〉1月20日 - )は、日本の実業家、社会活動家。株式会社ELDNACS(エルドナックス)代表取締役。本名は廣末順[1]、旧姓は井筒順[2]。妻は<u>広末</u>涼子。実父はヴァイオリン製作家の井筒信一。

## 来歷

1974年、長野県<u>松本市のクリスチャン家庭</u>に生まれた[4][5]。実家は「弦楽器いづつ」。<u>松商学園高等学校卒業後、1994年</u>よりキャンドル制作を開始し、<u>ギ</u>ャラリーやサロンなどで展示販売する。

2005年、個人事務所兼キャンドル販売の株式会社 ELDNACS (エルドナックス) 設立。

2010年<u>10月8日、広末涼子</u>と<u>結婚<sup>[6]</sup>。2023</u>年現在、 広末の連れ子の長男(19歳)と、次男(12歳)、長 女(7歳)の父親。 キャンドル ジュン

#### **CANDLE JUNE**

生誕 井筒 順

1974年1月20日(49歳)

日本・長野県松本市

国籍 ● 日本

別名 廣末 順(結婚後の本名)

出身校 松商学園高等学校

**職業** 実業家

社会活動家

活動期間 1994年 -

団体 一般社団法人LOVE FOR NIPPON

(代表理事)

一般社団法人日本キャンドル協会(専

務理事)

肩書き 株式会社ELDNACS代表取締役

配偶者 広末涼子(2010年 - )

**子供** 長男(19歳)、次男(12歳)、長女(7歳)

親 父・井筒信一

2023年6月18日、妻広末涼子の不倫騒動について記者会見を行い、報道陣約100人が集まった[7]。個人で行ったため会見受付なども自身で行った[7]。広末から離婚してほしいと切り出されたため、同年6月初旬頃に荷物をまとめて家を出て、広末や子供3人と別居しているという。

#### 社会活動

1999年からフジロックフェスティバルのステージ「フィールド・オブ・ヘブン」の空間演出に関わった[8]。

2001年、広島「世界聖なる音楽祭」で「平和の火」を捧げたことがきっかけとなり、世界の悲しみが生まれた場所にキャンドルを灯す旅、被災地や紛争地を巡って祈りを捧げる「Candle Odyssey」開始 $^{[5]}$ 。アフガニスタン、アメリカ、中国、ネパールなどを訪れた。

<u>2008年</u>、新潟県中越地震の復興イベントとして命日にあたる10月23日に「SONG OF THE EARTH」を開催し、2018年まで行った<sup>[9]</sup>。

<u>2010年のハイチ地震</u>発生時、<u>MINMI</u>や<u>若旦那 (ミュージシャン)</u>らと「LOVE FOR HAITI」を立ち上げた $^{[10]}$ 。

2010年、New Acoustic Campが道志の森キャンプ場で初開催され、オーガナイザーの $\underline{\text{TOSHI-LOW}}$  LOWから話を持ちかけられて会場全体の空間演出を始めた $\underline{^{[11]}}$ 。

2011年3月、東日本大震災を受け、一般社団法人LOVE FOR NIPPON 設立に参加。毎月11日に福島県で祈りの活動を続ける[4][12]。

2021年、一般社団法人日本キャンドル協会の改組に伴い、専務理事に就任[13][14]。

# 人物

- 自分の存在を世の中に証明するために全身に入れ墨をしたという。
- 「CANDLE JUNE」という名前は、自分はキャンドルを作る人だから付け加えて短く表現したとする。「キャンドルアーティスト」「空間演出家」「イベントディレクター」といった肩書きが付く場合もあるが、本人はこれらの肩書きの必要性を感じておらず、取材側が便宜上、付与したものである<sup>[15]</sup>。

#### 家族

父井筒信一はヴァイオリン製作家<sup>[5]</sup>、兄井筒功もヴァイオリン製作家。妻は広末涼子。

## 著書

■ 『Candle Odyssey the book』(キャンドル オデッセイ ザ ブック、<u>白夜書房</u>、2009年) ISBN 978-4861915222

#### 出演

- たけしとひとし(日本テレビ、2010年12月10日)
- 街録ch~あなたの人生、教えて下さい~(YouTube番組、2021年)

# 参考文献

- Candle JUNE×山口小夜子インタビュー (https://mokohan.sayokoyamaguchi.com/02\_candle june/)【蒙古斑革命】2005年
- 「人を癒す希望の火を灯す」1~8 (https://www.ethica.jp/tag/%E4%BA%BA%E3%82%92%E7%99%92%E3%81%99%E5%B8%8C%E6%9C%9B%E3%81%AE%E7%81%AB%E3%82%92%E7%81%AF%E3%81%99/)【ethica】2021年3月8日~5月31日

#### 脚注

1. <u>^ "広末涼子夫キャンドル・ジュン氏</u> 妻の広末姓を名乗る理由" (https://www.news-postseve n.com/archives/20110211\_12551.html?DETAIL)</u>. *NEWSポストセブン* (小学館). (2011年2月 11日) 2023年6月15日閲覧。

- 2. ^ **a b** "本名?年齢?…キャンドル氏プロフィール" (https://www.nikkansports.com/entertainment/news/f-et-tp0-20101010-688567.html). *nikkansports.com* (日刊スポーツNEWS). (2010年10月10日) 2023年6月15日閲覧。
- 3. <u>^ "広末の夫、キャンドル・ジュン 全身タトゥー目立つため" (https://www.news-postseven.com/archives/20101023\_4256.html?DETAIL)</u>. *NEWSポストセブン* (小学館). (2010年10月23日) 2023年6月15日閲覧。
- 4. ^ **a b** "ひと:キャンドルジュンさん=毎月11日に福島でろうそくの灯をともす" (https://mainichi.jp/articles/20210311/ddm/012/070/062000c). 毎日新聞 (毎日新聞社). (2021年3月11日) 2023年6月15日閲覧。
- 5. ^ **a b c** " [連載企画] 人を癒す希望の火を灯す(第1話)キャンドル・ジュンさん (https://www.ethica.jp/59876/)". ethica(エシカ). 株式会社トランスメディア (2021年3月8日). 2023年6月15日閲覧。
- 6. ^ "広末涼子さんが再婚 事務所HPで公表" (https://web.archive.org/web/20101012205322/http://www.47news.jp/CN/201010/CN2010100901000697.html). 47NEWS. 共同通信 (株式会社全国新聞ネット). (2010年10月9日). オリジナル (http://www.47news.jp/CN/201010/CN2010100901000697.html)の2010年10月12日時点におけるアーカイブ。 2023年6月15日閲覧。
- 7. ^ **a b** "キャンドル・ジュン氏、会見で謝罪 「妻・広末がご迷惑をおかけしました」深々と1 0 秒以上も頭下げる (https://hochi.news/articles/20230618-OHT1T51128.html)". *スポーツ報* 知 (2023年6月18日). 2023年6月18日閲覧。
- 8. <u>^ "フジロックのこれまでの歴史を振り返り! 前編(1997~2006年) (https://qetic.jp/music/fujirock-pickup-2/196799/)". Qetic (2016年7月5日). 2021年1月11日閲覧。</u>
- 9. <u>^</u> "新潟)中越地震発生から14年 各地で慰霊の行事 (https://www.asahi.com/articles/ASLBQ6 J3XLBQUOHB00G.html)". *朝日新聞デジタル*. 朝日新聞社 (2018年10月23日). 2023年6月15 日閲覧。
- 10. <u>^</u> "【第2回】被災地応援でんき | キャンドルジュンさんに聞く (https://web.archive.org/web/20201006031841/https://enect.jp/people/candlejune-02/)". *ENECT(エネクト) by みんな電力* (2020年9月24日). 2020年10月6日時点の<u>オリジナル (https://enect.jp/people/candlejune-02/)</u>よりアーカイブ。2023年6月15日閲覧。
- 11. <u>^</u> "New Acoustic Camp 2012開催記念TOSHI-LOW×Candle JUNE対談 (https://natalie.mu/music/pp/newacousticcamp2012)". 音楽ナタリー (2012年6月18日). 2023年6月14日閲覧。
- 12. <u>^ "東日本台風からの復興願うキャンドル</u>いわき、防災へ思い新た" (https://web.archive.or g/web/20211012011941/https://www.minyu-net.com/news/news/FM20211012-660946.php). みんゆうNet (福島民友新聞社). (2021年10月12日). <u>オリジナル (https://www.minyu-net.com/news/news/FM20211012-660946.php)</u>の2021年10月12日時点におけるアーカイブ。 2023年6月15日閲覧。
- 13. <u>^</u> 日本キャンドル協会理事就任 (http://candlejune.jp/2021/08/27/jcaassumption/) CANDLE JUNE

- 14. <u>^</u> 『CANDLE JUNE氏、歌舞伎俳優 尾上松也氏、ラジオDJ クリス智子氏らが理事就任 日本 キャンドル協会(JCA)が新体制を発足! 日本におけるキャンドル文化の普及啓蒙を行 う団体へ生まれ変わります。 (https://japan-candle.org/wp\_2021/wp-content/uploads/2021/0 7/release20210726\_JCA.pdf)』(プレスリリース)一般社団法人 日本キャンドル協会、 2021年7月26日。2023年6月15日閲覧。
- 15. <u>^</u> "なぜ人はキャンドルの灯に惹かれるのか?キャンドル・ジュン氏と日本キャンドル協会 代表に聞く (https://diamond.jp/articles/-/315004?page=4)". ダイヤモンド・オンライン (2022 年12月23日). 2023年6月14日閲覧。

## 外部リンク

- 一般社団法人LOVE FOR NIPPON (https://lovefornippon.com/)
- CandleJUNE/ELDNACS (http://www.candlejune.jp/)
- CANDLE JUNE (https://twitter.com/@JuneCandle) (@@JuneCandle) Twitter
- CANDLE JUNE (https://www.facebook.com/candle.june.1/) (candle.june.1) Facebook
- CANDLE JUNE (https://www.instagram.com/candle\_june/) (@candle\_june) Instagram
- CandleJUNE Blog (http://candlejune.jugem.jp/)

「https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=CANDLE JUNE&oldid=95856073」から取得